

# 深浦会東京だより

第29号

深浦会東京 事務局  
〒154-0011 東京都  
世田谷区上馬4-23-7  
トボス M. 駒沢 102  
TEL 03-3418-0914  
FAX 03-3422-0483

## 祝創立20周年！第19・20回定期総会・交流会

### ふるさとの絆つなげる 深浦会 支え合って20周年！

深浦会東京 会長 小野 秋夫



「東日本大震災」発生から一年が過ぎました。第20回定期総会・交流会

の開催にあたって、あらためて被災された皆様には心からお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。この間、私たちは被災地の復旧・復興を願ってさまざまな支援活動に参加してきました。昨年度

の第19回定期総会・交流会は大震災発生ということで、急ぎよ開催中止とさせて頂きました。会員はじめ関係者の皆様にはいろいろとご迷惑をおかけいたしました。この間のご理解、ご協力に心から感謝申し上げます。

今年もふるさとの香りの節目にあたり、町の特別企画として、俳優・歌手としても活躍の梅沢富美男氏（別紙プロフィールを参照）の「深浦町観光特使任命式」「梅沢女形ねぶた披露」も企画されており、今年もふるさとの香りの節目にあたり、町の特別企画として、俳優・歌手としても活躍の梅沢富美男氏（別紙プロフィールを参照）の「深浦町観光特使任命式」「梅沢女形ねぶた披露」も企画されており、今年もふるさとの香りの

大震災の後、今あらためて人と人の「絆」が見つけ直され、家族、友人、知人、地域ふるさとの「絆の輪」が大きく広がってきています。今回は、創立20周年の節目にあたり、町の特別企画として、俳優・歌手としても活躍の梅沢富美男氏（別紙プロフィールを参照）の「深浦町観光特使任命式」「梅沢女形ねぶた披露」も企画されており、今年もふるさとの香りの

▼人がつくる、絆でつくる、大きな力「深浦会東京」のさらなる発展を願って！

と味覚と温もりを満喫していただくために、深浦産黒マグロをはじめ、海の幸、山の幸をたくさん取り揃えて皆様のご参加を心からお待ち申し上げます。

うな盛り上がりで、津軽弁が飛び交っていた。と伝えていました。今、創立の原点に立ち返り心新たに、誕生を祝い、継続に感謝し、20周年の節目に共に喜び合おうと願っています。ふるさとの同じ土の匂いを嗅いで育った仲間同士、今年もふるさとの懐かしい料理に舌鼓をうちながら語り合い、「絆」をより深く、強くしていこうではありませんか。

## 祝創立20周年！

— 深浦会東京の定期総会に寄せて —

深浦町長 吉田 満



厳しい冬の季節も過ぎ、ふるさとも春のよそおいとなつてまいりました。「深浦会東京」会員の皆様におかれましては、益々御健勝のこととお喜び申し上げます。「深浦会東京」は、平成4年5月、会員の互助と親睦を図り、併せて郷土の発展に寄与することを目的に設立され、ここに20周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

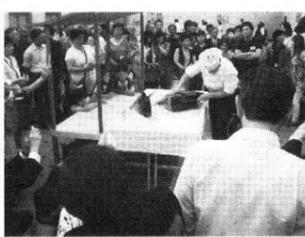
設立以来、ふるさとの活性化に向けた交流事業の実施や情報提供、町の施策事業の推進に積極的

に御協力をいただいたことに、深く感謝を申し上げます。

### 第18回の定期総会・交流会風景



人気の深浦産品の発売



マグロ解体ショー



深浦の料理に舌鼓



深浦の踊りで盛り上がる

▼ふるさとを語り合い、つながり合う「深浦人の祭典」へ！  
ふるさとは人生の道しるべ。子どもの頃に描いた夢や希望、都会への憧れなどを胸に、故郷を後にした深浦人は東京近郊、関東近県でも2、000人を遙かに超えていると言われています。

まだ「深浦会東京だより」や「広報ふかうら」を目にしていなくても、相当数いらっしゃるのではないのでしょうか。ふるさとを離れ、各方面で活躍されている皆さんへ、少しでもふるさとの香り、味覚、温もりを伝えたいと私たちががんばっています。同郷、同窓、友人、知

人へとひと声かけ合い、誘い合って一人でも多くの方が参加してくださいませよう、心からお待ち申し上げます。

人へとひと声かけ合い、誘い合って一人でも多くの方が参加してくださいませよう、心からお待ち申し上げます。

## 会員各位

「深浦会東京」第20回定期総会・交流会の開催について

深浦会東京 会長 小野 秋夫

拝啓

陽春の候、皆様には益々清栄のこととお慶び申し上げます。日頃、当会の運営につきましてご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、第20回定期総会・交流会を下記のとおり開催いたします。深浦町からも町長様をはじめ関係者の方々が多数参加されますので、万障お繰り合わせのうえ、ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬具

### 記

- 日時 平成24年5月13日(日) 午後1時より
- 場所 きゅりあん (品川区立総合区民会館) 東京都品川区東大井5-18-1 ☎ 03 (5479) 4100
- 交通 JR京浜東北線大井町駅下車南口徒歩1分、東急大井町駅下車徒歩5分
- 会費 1人7,000円(年会費2,000円を含む) 同伴家族1名増すごとに5,000円加算。但し高校生以下は無料。
- 申込方法 同封の「はがき」に必要事項を記入し、4月27日までにご返送下さい。

※当日、ご出席できない方は年会費(2,000円)を別紙郵便振替払込書にてお振り込み下さい。なお、振込手数料は、当会にて負担いたします。  
※「広報ふかうら」の購読をご希望される方は、別紙郵便振替払込書にて購読料(2,000円/年)をお振り込み下さい。  
※会場でのスナップ写真の撮影は致しませんので、写真を撮られる方は、カメラ等をご持参下さい。

以上

## 計報

深浦会東京顧問 土岐 哲氏(とき・さとし) 浜町出身  
病氣療養中のところ昨年6月23日逝去されました。

ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

連絡先 深浦会東京事務局

昨年度も200人を超える会員や町民が参加し、交流会では恒例の郷土料理が振舞われ、町特産品の販売やお楽しみ抽選会等の趣向を凝らしたアトラクションが行なわれ、今度も多数の方々に参加いただければと存じます。

今年度の交流会では、俳優や歌手として活躍される梅沢富美男氏をお招きし、「深浦町観光特使」の任命を予定しています。同氏は、旅番組の取材で当町を訪れ町特産品や風光明媚で自然豊かな当町を気に入られ、人気テレビ番組で「ふるさつわかめ」を紹介、過去最高の売上を記録したことが縁となり、その後も同氏の公演等で交流を深め、この度、観光特使をお願いし、広く深浦町や特産品を全国にPRしていただくこととなった次第です。

さて、昨年の日本経済は、ギリシャ財政危機による金融不安や東日本大震災の影響により景気の回復が遅れており、米国の内需回復や東日本大震災の復興需要による景気の持ち直しに向

けた動きも見え始めたところ、イラン情勢の混乱による原油価格の上昇、原発の運転停止に伴う電力不足も懸念され、本格的な回復には時間を要するものと考えます。

当町においても、昨年の東日本大震災により東北新幹線や東北自動車道が不通となったことや福島第一原発事故の影響で、春の観光シーズンが相次ぎ、観光産業も大打撃を受けました。

また、公共事業の縮小等により事業所の廃業等が相次ぎ、働く場の喪失により加速度的な人口減少が進行し、平成22年国勢調査での町の人口は9,691人、平成17年の前回調査から1,219人の減となり、町村合併からの5年間で1割以上の町民が減少する極めて厳しい状況となっています。現役世代の減少で地域内での相互扶助の機能低下が懸念されるため、一人暮らしや高齢者世帯の支援や空き家対策、地域コミュニティの

維持に向けた取組が必要と考えるところです。町の財政状況につきましては、人口減に伴い、国の地方交付税の大幅な減額、景気の低迷や町の基幹産業である第1次産業の不振による町税の落ち込みにより、現状より厳しい財政運営となることを視野に、今後も引続き行政改革を推進し事務事業を実施して参りたいと考えております。

また、会員皆様方から「ふるさと納税制度」において、多額な寄附をいただきましたことに対し厚くお礼申し上げます。今後「ふるさと深浦町」をご支援くださいますようお願い申し上げます。

町では第1次産業を基盤とした2次、3次産業が連携する地域産業の6次化の構築に向けた事業を展開するため、深浦町食産業振興公社を設立し、その中核施設となる「農水産物加工処理施設」の7月稼働を目指してまいります。今後は「雪にんじん」等の地域1次産

